令和８年１１月１１日
独立行政法人造幣局

令和８年度卓越した技能者（現代の名工）表彰の受賞について

令和８年度卓越した技能者（現代の名工）表彰（厚生労働省）について、当局職員３名が受賞しました。

山口　隆　（貨幣部貨幣極印課工師）

職種：金型製造工



--- 技能功績の概要 ---

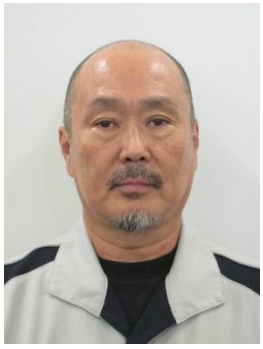
貨幣やメダル等に模様を転写する金型（極印）の製造作業に長年従事し、印面修正、砂吹き及び首研削作業等において高度で卓越した技能を有している。

特に、マイクロレベルの精度が要求される極印加工技術に優れており、純正画一な貨幣の製造に大きく貢献している。

また、極印下地の内製化等の業務改善に積極的に取り組むとともに、自らが有する優れた技能と幅広い知識を後輩職員へ惜しみなく伝承し、極印製造における技能伝承と人材育成にも大きく寄与している。

天野　和久　（技術開発部研究開発課工師）

職種：微細加工実験工



--- 技能功績の概要 ---

貨幣の偽造抵抗力の向上に関する研究開発、製造技術の高度化及び製造工程の効率化に関する研究業務に長年従事し、特にマシニングセンタ、レーザー加工機及び電子線描画装置による微細加工において高度で卓越した技能を有している。研究開発に携わった潜像加工、虹色加工、ホログラム潜像加工等の加工技術は、様々な記念貨幣に採用されている。

また、長年の経験による優れた技能と知識をもって後輩職員への指導に尽力し、貨幣の偽造抵抗力に関する技能伝承に大きく貢献している。

中植　一晴　（広島支局貨幣第二課作業長）

職種：打抜プレス工



--- 技能功績の概要 ---

貨幣の模様を付ける前の円形（えんぎょう）を製造する成形工程において、圧穿機の抜型や成形作業に用いる金型・治具等の調整に精通し、貨幣の種類ごとに最適な加工条件を設定できる卓越した技能を有している。

この技能を活かし、純正画一な貨幣の製造及び偽造防止技術の維持向上に努め、日本初のバイカラー・クラッド貨幣の製造では、コア及びリング円形の開発・製造に大きく貢献した。

また、機械保全技能士（特級）として培った知識と技能を後進に伝承し、人材育成にも尽力している。